

令和5年10月5日(木)
柏市南部クリーンセンター

第51回(第37回定例会)柏市第二清掃工場運営委員会
資料(報告事項等)

目次

第1 監視項目(令和5年2月～令和5年7月分)	1 ～ 16
第2 周辺環境監視項目	17 ～ 20
第3 報告事項	21 ～ 22
第4 放射性物質対応経過	23 ～ 24
第5 実施状況及び今後の日程	25 ～ 26

第1 監視項目（令和5年2月～令和5年7月分）

1 排ガス

測定頻度	年6回
------	-----

測定業者：富士産業株式会社

項目	基準値		測定結果			評価 *1
	法基準(参考)	保証値	測定日	1号炉	2号炉	
ばいじん (g/m ³)	0.04 以下	0.01 以下	4/11	-	0.001 未満	○
			7/4	0.001 未満	-	○
硫黄酸化物 (ppm)	K 値 9 以下 *3	10 以下	4/11	-	1.0未満	○
			7/4	1.0 未満	-	○
塩化水素 (ppm)	430 以下	10 以下	4/11	-	0.64	○
			7/4	0.91	-	○
窒素酸化物 (ppm)	250 以下	30 以下	4/11	-	15	○
			7/4	15	-	○
水銀 (μg/m ³)	50 以下	30 以下	4/11	-	0.19	○
			7/4	0.90	-	○
一酸化炭素 (ppm)	30 以下 *2	30 以下	4/11	-	5 未満	○
			7/4	5 未満	-	○

*1) 評価の欄は保証値に対しての評価です。

*2) 一酸化炭素は法基準ではなくごみ処理に係るダイオキシン類発生防止等ガイドライン(平成9年1月)によります。

*3) 硫黄酸化物のK値規制とは、大気汚染の程度によって16段階の地域に分け、それぞれ係数(K値)が定められており、計算式により許容量(濃度)を算出します。

硫黄酸化物の法基準：122m³/h（約2,120ppm）

2 ダイオキシン類

測定頻度	年4回
------	-----

測定業者：(株)タツタ環境分析センター

項目	基準値		測定結果			評価
	法基準 (参考)	保証値	測定日	1号炉	2号炉	
大気排出基準 (ng-TEQ/m ³)	0.1以下	0.01以下	4/11	-	0	○
			7/4	0	-	○
スラグ等基準 * (ng-TEQ/g)	3以下	3以下	-	-		-
			-	-		-
飛灰基準 (ng-TEQ/g)	3以下	3以下	4/11	0.18		○
			7/3	0.18		○
主灰基準 * (ng-TEQ/g)	3以下	3以下	4/11	0.0051		○
			7/4	0.011		○
水質(放流水) (pg-TEQ/l)	10以下	10以下	4/11	0.023		○
			7/4	0.032		○

*) 熔融スラグは発生していないため、主灰を測定しています。

3 騒音基準（清掃工場敷地境界及び敷地内）

測定頻度	年 1 回
------	-------

測定日 令和 5 年 7 月 4 日～7 月 5 日

項目(時間帯)	基準値
昼間：午前 8 時～午後 7 時	5 0 d B
朝夕：午前 6 時～午前 8 時, 午後 7 時～午後 1 0 時	4 5 d B
夜間：午後 1 0 時～午前 6 時	4 0 d B

測定業者：富士産業株式会社

測定結果			測定結果		
昼間 (50dB 以下)			夕 (45dB 以下)		
測定位置	測定結果	評価	測定位置	測定結果	評価
No. 1	44	-	No. 1	42	-
No. 2	-	-	No. 2	-	-
No. 3	41	-	No. 3	41	-
No. 4	-	-	No. 4	-	-
No. 5	-	-	No. 5	-	-
No. 6	-	-	No. 6	-	-
No. 7	-	-	No. 7	-	-
No. 8	-	-	No. 8	-	-
No. 9	-	-	No. 9	-	-
No. 10	-	-	No. 10	-	-
No. 11	-	-	No. 11	-	-
No. 12	-	-	No. 12	-	-
No. 13	-	-	No. 13	-	-
No. 14	-	-	No. 14	-	-
No. 15	44	-	No. 15	44	-
No. 16	-	-	No. 16	-	-
No. 17	49	-	No. 17	41	-
No. 18	-	-	No. 18	-	-
No. 19	-	-	No. 19	-	-
No. 20	-	-	No. 20	-	-

単位：dB

〈補足〉

夏季は参考として測定のため、測定位置は No. 1, No. 3, No. 15, No. 17 の 4 地点のみです。また、評価も行いません。

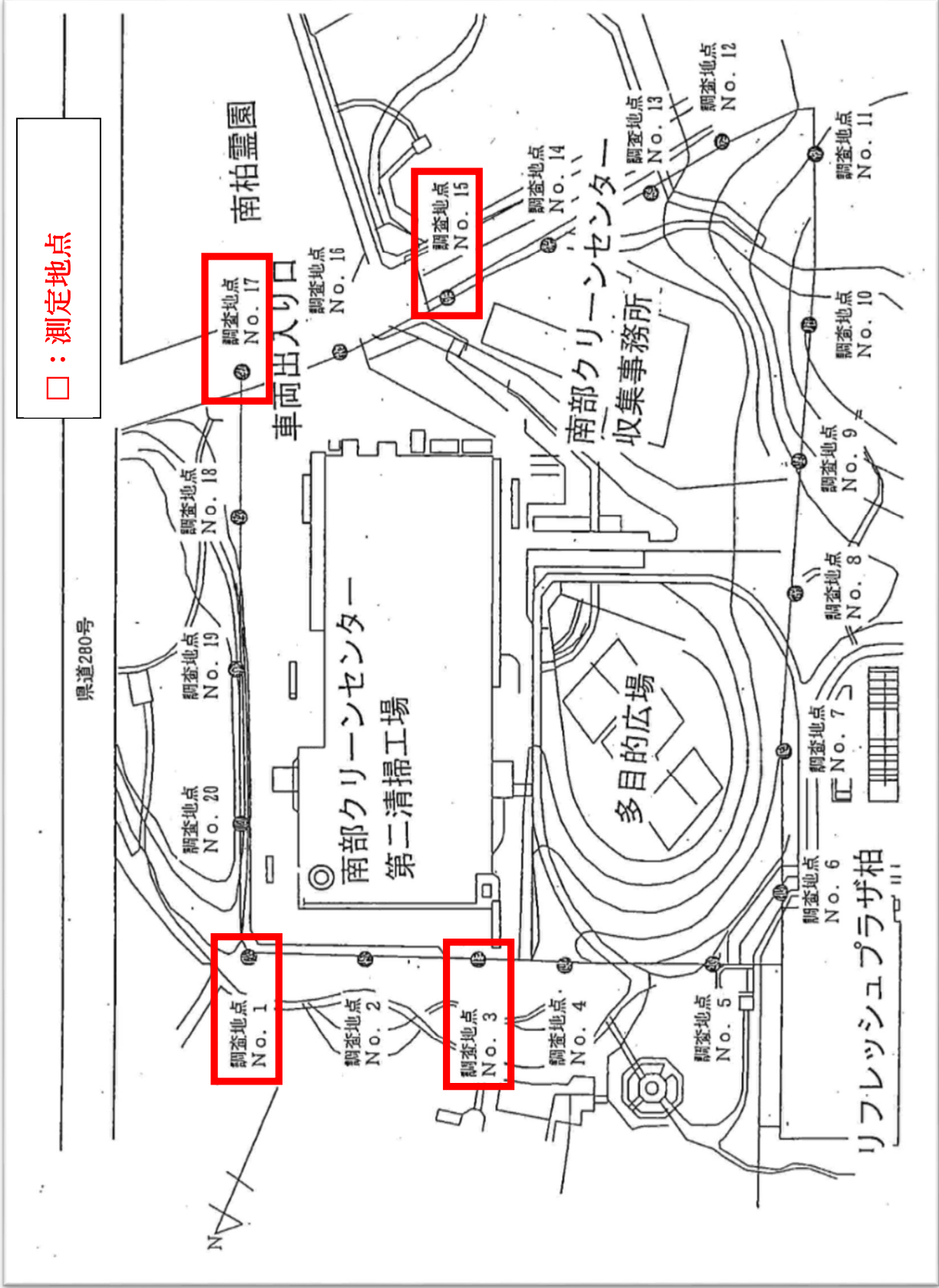
測定結果			測定結果		
夜間 (40dB 以下)			朝 (45dB 以下)		
測定位置	測定結果	評価	測定位置	測定結果	評価
No. 1	38	-	No. 1	41	-
No. 2	-	-	No. 2	-	-
No. 3	38	-	No. 3	41	-
No. 4	-	-	No. 4	-	-
No. 5	-	-	No. 5	-	-
No. 6	-	-	No. 6	-	-
No. 7	-	-	No. 7	-	-
No. 8	-	-	No. 8	-	-
No. 9	-	-	No. 9	-	-
No. 10	-	-	No. 10	-	-
No. 11	-	-	No. 11	-	-
No. 12	-	-	No. 12	-	-
No. 13	-	-	No. 13	-	-
No. 14	-	-	No. 14	-	-
No. 15	39	-	No. 15	41	-
No. 16	-	-	No. 16	-	-
No. 17	38	-	No. 17	39	-
No. 18	-	-	No. 18	-	-
No. 19	-	-	No. 19	-	-
No. 20	-	-	No. 20	-	-

単位：dB

〈補足〉

夏季は参考として測定のため、測定位置は No. 1, No. 3, No. 15, No. 17 の 4 地点のみです。また、評価も行いません。

騒音，振動，悪臭調査地点図



4 振動基準（清掃工場敷地境界）

測定頻度	年1回
------	-----

項目（時間帯）	基準値
昼間：午前8時～午後7時	55 dB以下
夜間：午後7時～午前8時	50 dB以下

測定結果（R5.7月4日実施）

測定業者：富士産業株式会社

測定位置	測定結果			
	昼間	評価	夜間	評価
No. 1	30 未満	-	30 未満	-
No. 3	30 未満	-	30 未満	-
No. 15	30 未満	-	30 未満	-
No. 17	30 未満	-	30 未満	-

単位：dB

〈補足〉

夏季は参考として測定のため、評価は行いません。

5 悪臭基準（清掃工場敷地境界）

測定頻度	年 1 回
------	-------

項目	基準値	
	法基準(参考)	保証値
臭気濃度	1.5程度 *1	1.0以下

*1) 千葉県悪臭物質防止対策指針(昭和56年6月)

測定箇所 (R5.7月4日実施)

測定業者：富士産業株式会社

項目	基準値	測定位置	測定結果	
			測定日 7/4	評価
臭気濃度	1.0以下	No. 1	10未満	-
		No. 3	10未満	-
		No. 5	-	-
		No. 7	-	-
		No. 9	-	-
		No. 11	-	-
		No. 13	-	-
		No. 15	10未満	-
		No. 17	10未満	-
		No. 19	-	-

〈補足〉

夏季は参考として測定のため、測定位置は No. 1, No. 3, No. 15, No. 17 の 4 地点のみです。また、評価も行いません。

項目	基準値	評価
悪臭物質	測定結果表に記載	-

悪臭物質測定結果表 (R5.7月4日実施)

測定業者：富士産業株式会社

項目	単位	測定結果	定量下限	基準値
風 向	—	北東	—	—
風 速	m/ s	0.1	—	—
風下地点	—	No. 17	—	—
アンモニア	ppm	0.1未満	0.1	1以下
メチルメルカプタン	ppm	0.0002未満	0.0002	0.002以下
硫化水素	ppm	0.002未満	0.002	0.02以下
硫化メチル	ppm	0.001未満	0.001	0.01以下
二硫化メチル	ppm	0.001未満	0.001	0.009以下
トリメチルアミン	ppm	0.001未満	0.001	0.005以下
アセトアルデヒド	ppm	0.0099	0.005	0.05以下
プロピオンアルデヒド	ppm	0.005未満	0.005	0.05以下
ノルマルブチルアルデヒド	ppm	0.001未満	0.001	0.009以下
イソブチルアルデヒド	ppm	0.002未満	0.002	0.02以下
ノルマルバレルアルデヒド	ppm	0.001未満	0.001	0.009以下
イソバレルアルデヒド	ppm	0.0004未満	0.0004	0.003以下
イソブタノール	ppm	0.09未満	0.09	0.9以下
酢酸エチル	ppm	0.3未満	0.3	3以下
メチルイソブチルケトン	ppm	0.1未満	0.1	1以下
トルエン	ppm	1未満	1	10以下
スチレン	ppm	0.04未満	0.04	0.4以下
キシレン	ppm	0.1未満	0.1	1以下
プロピオン酸	ppm	0.003未満	0.003	0.03以下
ノルマル酪酸	ppm	0.0005未満	0.0005	0.001以下
ノルマル吉草酸	ppm	0.0005未満	0.0005	0.0009以下
イソ吉草酸	ppm	0.0005未満	0.0005	0.001以下

〈補足〉

夏季は参考として測定のため、評価は行いません。

6 排水基準

測定頻度	年 2 回
------	-------

項目	基準値	評価
プラント排水	測定結果表に記載	○

測定結果表 (R5.7月4日実施)

測定業者：富士産業株式会社

項目	単位	測定結果	定量下限	基準値
温度	℃	28.5	-	45 未満
水素イオン濃度	—	7.0 (28℃)	-	5 を超え 9 未満
生物化学的酸素要求量	mg/L	11	0.5	600 未満
浮遊物質	mg/L	4	0.5	600 未満
N-ヘキサン抽出物質動物油脂類	mg/L	0.5 未満	0.5	30 以下
N-ヘキサン抽出物質動物油脂類	mg/L	0.5 未満	0.5	5 以下
よう素消費量	mg/L	5 未満	5	220 以下
カドミウム	mg/L	0.001 未満	0.001	0.01 以下
シアン	mg/L	不検出*	0.1	検出されないこと
有機リン	mg/L	不検出*	0.1	検出されないこと
鉛	mg/L	0.01 未満	0.01	0.1 以下
六価クロム	mg/L	0.005 未満	0.005	0.05 以下
ヒ素	mg/L	0.005 未満	0.005	0.05 以下
総水銀	mg/L	0.00005 未満	0.00005	0.00005 以下
アルキル水銀	mg/L	不検出*	0.0005	検出されないこと
ポリ塩化ビフェニル	mg/L	不検出*	0.0005	検出されないこと
フェノール類	mg/L	0.05 未満	0.05	0.5 以下
銅	mg/L	0.05 未満	0.05	1 以下
亜鉛	mg/L	0.05 未満	0.05	2 以下
溶解性鉄	mg/L	0.2 未満	0.2	5 以下
溶解性マンガン	mg/L	0.20	0.05	5 以下
総クロム	mg/L	0.1 未満	0.1	1 以下
ふっ素	mg/L	0.5 未満	0.5	8 以下
全リン	mg/L	0.73	0.05	32 以下
総窒素	mg/L	18	0.2	240 以下
トリクロロエチレン	mg/L	0.002 未満	0.002	0.1 以下
テトラクロロエチレン	mg/L	0.002 未満	0.002	0.1 以下

1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	0.002未満	0.002	3以下
四塩化炭素	mg/L	0.002未満	0.002	0.02以下
ジクロロメタン	mg/L	0.002未満	0.002	0.2以下
1,2-ジクロロエタン	mg/L	0.002未満	0.002	0.04以下
1,1-ジクロロエチレン	mg/L	0.002未満	0.002	1以下
シス-1,2-ジクロロエチレン	mg/L	0.002未満	0.002	0.4以下
1,1,2-トリクロロエタン	mg/L	0.002未満	0.002	0.06以下
1,3-ジクロロプロペン	mg/L	0.002未満	0.002	0.02以下
ベンゼン	mg/L	0.002未満	0.002	0.1以下
チウラム	mg/L	0.005未満	0.005	0.06以下
シマジン	mg/L	0.002未満	0.002	0.03以下
チオベンカルブ	mg/L	0.005未満	0.005	0.2以下
セレン	mg/L	0.01未満	0.01	0.1以下
ホウ素	mg/L	0.10	0.05	10以下
アンモニア性窒素, 亜硝酸性窒素および硝酸性窒素	mg/L	16	0.1	380以下
1,4-ジオキサン	mg/L	0.05未満	0.05	0.5以下

特記事項

* 不検出とは、定量下限値未満を示す
測定場所：放流樹

7 溶融スラグ及び飛灰固化物

測定頻度	年 1 2 回
------	---------

項目	基準値	評価
溶融スラグ	土壌環境基準	—
飛灰固化物	埋立に係る判定基準	○
主灰	埋立に係る判定基準	○

* 現在溶融炉を休止しているため溶融スラグは発生していません。

* 飛灰固化物は焼却飛灰固化物の測定結果です。

飛灰固化物（溶出試験）

測定業者：中外テクノス株式会社(～3月)

富士産業株式会社(4月～)

項目	基準値	測定日	測定結果
アルキル水銀化合物	検出されないこと	2/6	不検出 *1
		3/1	不検出 *1
		4/11	不検出 *1
		5/2	不検出 *1
		6/1	不検出 *1
		7/4	不検出 *1
水銀又はその化合物	0.005mg/l 以下	2/6	0.0005 未満
		3/1	0.0005 未満
		4/11	0.0005 未満
		5/2	0.0005 未満
		6/1	0.0017
		7/4	0.0005 未満
カドミウム又はその化合物	0.09mg/l 以下	2/6	0.009 未満
		3/1	0.009 未満
		4/11	0.01 未満
		5/2	0.009 未満
		6/1	0.009 未満
		7/4	0.009 未満
鉛又はその化合物	0.3mg/l 以下	2/6	0.01 未満
		3/1	0.01 未満
		4/11	0.03 未満
		5/2	0.03 未満
		6/1	0.03 未満

		7/4	0.06
有機リン化合物	1mg/1 以下	2/6	0.1 未満
		3/1	0.1 未満
		4/11	0.1 未満
		5/2	0.1 未満
		6/1	0.1 未満
		7/4	0.1 未満
		六価クロム化合物	1.5mg/1 以下
3/1	0.2 未満		
4/11	0.15		
5/2	0.08		
6/1	0.07		
7/4	0.14		
ヒ素又はその化合物	0.3mg/1 以下	2/6	0.005 未満
		3/1	0.005 未満
		4/11	0.01 未満
		5/2	0.01 未満
		6/1	0.01 未満
		7/4	0.01 未満
シアン化合物	1.0mg/1 以下	2/6	0.01 未満
		3/1	0.01 未満
		4/11	0.1 未満
		5/2	0.1 未満
		6/1	0.1 未満
		7/4	0.1 未満
ポリ塩化ビフェニル	0.003mg/1 以下	2/6	0.0003 未満
		3/1	0.0003 未満
		4/11	0.0005 未満
		5/2	0.0003 未満
		6/1	0.0003 未満
		7/4	0.0003 未満
トリクロロエチレン	0.3mg/1 以下	2/6	0.01 未満
		3/1	0.01 未満
		4/11	0.002 未満
		5/2	0.002 未満
		6/1	0.002 未満
		7/4	0.002 未満
テトラクロロエチレン	0.1mg/1 以下	2/6	0.01 未満
		3/1	0.01 未満
		4/11	0.002 未満
		5/2	0.002 未満
		6/1	0.002 未満
		7/4	0.002 未満

セレン又は その化合物	0.3mg/1 以下	2/6	0.013
		3/1	0.17
		4/11	0.01
		5/2	0.02
		6/1	0.02
		7/4	0.01
1, 4-ジオキ サン	0.5mg/1 以下	2/6	0.05 未満
		3/1	0.05 未満
		4/11	0.05 未満
		5/2	0.05 未満
		6/1	0.05 未満
		7/4	0.05 未満

特記事項

*) 不検出とは定量下限値未満を示す

主灰（溶出試験）

測定業者：中外テクノス株式会社（～3月）

富士産業株式会社（4月～）

試験項目	基準値	測定日	測定結果
アルキル水銀化合物	検出されないこと	2/7	不検出*1
		3/1	不検出*1
		4/11	不検出*1
		5/2	不検出*1
		6/1	不検出*1
		7/4	不検出*1
水銀又は その化合物	0.005mg/1 以下	2/7	0.0005 未満
		3/1	0.0005 未満
		4/11	0.0005 未満
		5/2	0.0005 未満
		6/1	0.0005 未満
		7/4	0.0005 未満
カドミウム又は その化合物	0.09mg/1 以下	2/7	0.009 未満
		3/1	0.009 未満
		4/11	0.01 未満
		5/2	0.009 未満
		6/1	0.009 未満
		7/4	0.009 未満
鉛又は その化合物	0.3mg/1 以下	2/7	0.01 未満
		3/1	0.01 未満
		4/11	0.03 未満
		5/2	0.03 未満

		6/1	0.03 未満
		7/4	0.03 未満
有機リン化合物	1mg/1 以下	2/7	0.1 未満
		3/1	0.1 未満
		4/11	0.1 未満
		5/2	0.1 未満
		6/1	0.1 未満
		7/4	0.1 未満
六価クロム化合物	1.5mg/1 以下	2/7	0.05 未満
		3/1	0.05 未満
		4/11	0.05 未満
		5/2	0.05 未満
		6/1	0.05 未満
		7/4	0.05 未満
ヒ素又はその化合物	0.3mg/1 以下	2/7	0.005 未満
		3/1	0.005 未満
		4/11	0.01 未満
		5/2	0.01 未満
		6/1	0.01 未満
		7/4	0.01 未満
シアン化合物	1.0mg/1 以下	2/7	0.01 未満
		3/1	0.01 未満
		4/11	0.1 未満
		5/2	0.1 未満
		6/1	0.1 未満
		7/4	0.1 未満
ポリ塩化ビフェニル	0.003mg/1 以下	2/7	0.0003 未満
		3/1	0.0003 未満
		4/11	0.0005 未満
		5/2	0.0003 未満
		6/1	0.0003 未満
		7/4	0.0003 未満
トリクロロエチレン	0.3mg/1 以下	2/7	0.01 未満
		3/1	0.01 未満
		4/11	0.002 未満
		5/2	0.002 未満
		6/1	0.002 未満
		7/4	0.002 未満
テトラクロロエチレン	0.1mg/1 以下	2/7	0.01 未満
		3/1	0.01 未満
		4/11	0.002 未満
		5/2	0.002 未満

		6/1	0.002 未満
		7/4	0.002 未満
セレン又はその化合物	0.3mg/l 以下	2/7	0.005 未満
		3/1	0.005 未満
		4/11	0.01 未満
		5/2	0.01 未満
		6/1	0.01 未満
		7/4	0.01 未満
		1, 4-ジオキサン	0.5mg/l 以下
3/1	0.05 未満		
4/11	0.05 未満		
5/2	0.05 未満		
6/1	0.05 未満		
7/4	0.05 未満		

特記事項

*) 不検出とは，定量下限値未満を示す

8 熱灼減量(主灰)

測定頻度	年12回
------	------

項目	基準値	
	法基準(参考)	保証値
主灰	10%以下	3%以下

測定業者：富士産業株式会社

項目	保証値	測定日	測定値	評価
熱灼減量 *	3%以下	2/7	0.1未満	○
		3/1	0.1未満	○
		4/11	0.1未満	○
		5/2	0.8	○
		6/1	0.1未満	○
		7/4	0.1未満	○

*) 熱灼減量は、炉内でごみがどの程度完全に燃焼しているかの評価に用いられ、熱灼減量が小さいほど、より完全に燃焼していることを示します。

第2 周辺環境監視項目

1 大気測定（工場棟西側）

測定頻度	常時モニタリング
------	----------

【長期的評価】

項目	基準値	令和4年度	評価(*3)
二酸化硫黄	日平均値の2%除外値(*1)が0.04ppm以下	0.0022ppm	○
	日平均値が0.04ppmを越えた日が2日以上連続しない	該当なし	
二酸化窒素	日平均値の98%値(*2)が0.04~0.06ppm内又はそれ以下	0.0275ppm	○
浮遊粒子状物質	日平均値の2%除外値が0.1mg/m ³ 以下	0.0336mg/m ³	○
	日平均値が0.1mg/m ³ を超えた日が2日以上連続しない	該当なし	○

- *1) 2%除外値とは、1年間のすべての日平均値を値の高い方から低い方に順（降順）に並べたとき、最高値から数えて2%分の日数に1を加えた番号に該当する日平均値
- *2) 98%値とは、1年間のすべての日平均値を値の低い方から高い方に順（昇順）に並べて、最低値から数えて98%目の該当する日平均値
- *3) 評価は前年度1年間のモニタリングの結果で行います。

2 大気中のダイオキシン類

測定頻度	年4回
------	-----

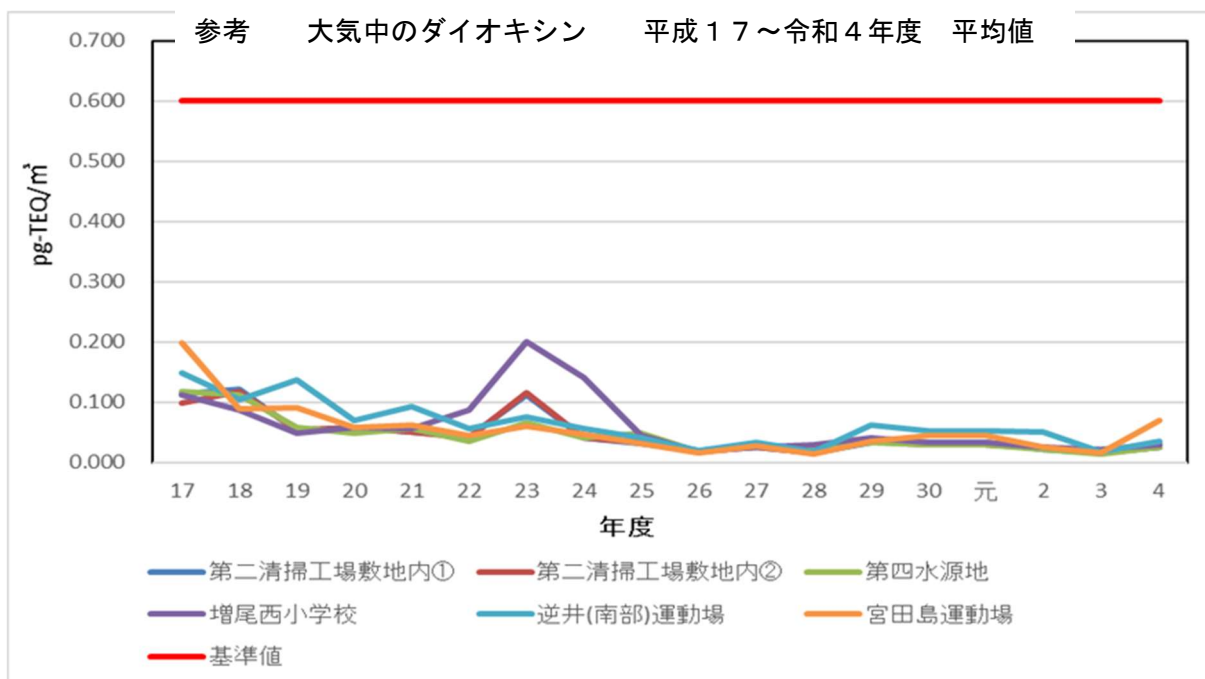
ダイオキシン類 <令和5年度>

測定業者：上総環境調査センター

単位：[pg-TEQ/m³]

地点名	春季	夏季	秋季	冬季	平均値	評価 *4
	5月24日 ～5月31日	7月5日 ～12日				
第二清掃工場敷地内	0.010	0.017				
	0.012	0.016				
第四水源地	0.015	0.011				
増尾西小学校	0.011	0.013				
逆井(南部)運動場	0.034	0.018				
宮田島運動場	0.38	0.021				
環境基準値	0.6以下					
千葉県(58地点)*2	0.0040～0.078(平均値 0.023)					
全国(614地点)*3	0.0022～0.25(平均値 0.015)					

- *1) 第二清掃工場敷地内測定の下段は二重測定した結果です。二重測定とは測定の信頼性を評価する目的で行うものであり、2つの試料を採取から分析まで同一条件で行い、算出した2つの全異性体濃度の差が±30%以内であることを確認し、信頼性を判断しております。
- *2) 千葉県平均値：「令和3年度ダイオキシン類に係る常時監視結果について」に記載の一般環境大気中のダイオキシン類濃度の平均値
- *3) 全国平均値：「令和3年度ダイオキシン類に係る環境調査結果」に記載の一般環境大気中のダイオキシン類濃度の平均値
- *4) 評価は年度平均値で行います。評価結果は次回の委員会で報告いたします。



3 井戸水調査（第四水源地 7号井戸原水水質試験）

井戸水検査は1回/年 柏市水道部第4水源地第7号井戸で実施しています。
測定値は基準値に適合しております。

測定責任者：柏市浄水課

項目	法基準	測定結果
採水日	—	6月19日
水温	—	24.5
一般細菌	100以下	0
大腸菌	検出されないこと	不検出
カドミウム及びその化合物	0.003mg/1以下	0.0003 未満
水銀及びその化合物	0.0005mg/1以下	0.00005 未満
セレン及びその化合物	0.01mg/1以下	0.001 未満
鉛及びその化合物	0.01mg/1以下	0.001 未満
ヒ素及びその化合物	0.01mg/1以下	0.001 未満
六価クロム化合物	0.02mg/1以下	0.002 未満
亜硝酸態窒素	0.04mg/1以下	0.004 未満
シアン化物イオンおよび塩化シアン	0.01mg/1以下	0.001 未満
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	10mg/1以下	0.02 未満
フッ素及びその化合物	0.8mg/1以下	0.08
ホウ素及びその化合物	1.0mg/1以下	0.1 未満
四塩化炭素	0.002mg/1以下	0.0002 未満
1,4-ジオキサン	0.05mg/1以下	0.005 未満
シス-1,2-ジクロロエチン及び トランス-1,2-ジクロロエチン	0.04mg/1以下	0.004 未満
ジクロロメタン	0.02mg/1以下	0.002 未満
テトラクロロエチレン	0.01mg/1以下	0.001 未満
トリクロロエチレン	0.01mg/1以下	0.001 未満
ベンゼン	0.01mg/1以下	0.001 未満
塩素酸	0.6mg/1以下	*1
クロロ酢酸	0.02mg/1以下	*1
クロロホルム	0.06mg/1以下	*1
ジクロロ酢酸	0.03mg/1以下	*1
ジブロモクロロメタン	0.1mg/1以下	*1
臭素酸	0.01mg/1以下	*1
総トリハロメタン	0.1mg/1以下	*1
トリクロロ酢酸	0.03mg/1以下	*1
ブロモジクロロメタン	0.03mg/1以下	*1

ブロモホルム	0.09mg/1 以下	*1
ホルムアルデヒド	0.08mg/1 以下	*1
亜鉛及びその化合物	1.0mg/1 以下	0.1 未満
アルミニウム及びその化合物	0.2mg/1 以下	0.01 未満
鉄及びその化合物	0.3mg/1 以下	0.03 未満
銅及びその化合物	1.0mg/1 以下	0.1 未満
ナトリウム及びその化合物	200mg/1 以下	11
マンガン及びその化合物	0.05mg/1 以下	0.034
塩化物イオン	200mg/1 以下	2.4
カルシウム, マグネシウム等(硬度)	300mg/1 以下	70
蒸発残留物	500mg/1 以下	145
陰イオン界面活性剤	0.2mg/1 以下	0.02 未満
ジェオスミン	0.00001mg/1 以下	*1
2-メチルイソボルネオール	0.00001mg/1 以下	*1
非イオン界面活性剤	0.02mg/1 以下	0.005 未満
フェノール類	0.005mg/1 以下	0.0005 未満
有機物(全有機炭素(TOC)の量)	3mg/1 以下	0.3 未満
PH 値	5.8 以上 8.6 以下	7.9
味	異常でないこと	-
臭気	異常でないこと	微硫化水素臭
色度	5 以下	1.9
濁度	2 以下	0.1 未満
アンモニア態窒素	*2	0.53
アルカリ度	*2	91.4
導電度	*2	169
ダイオキシン類	目標値 1pg-TEQ/1 以下	0.0035

* 地下水には基準値は適用されません。

*1) 塩素酸～ホルムアルデヒドの 1 1 項目は塩素消毒によって生じる副生成物であること。また、ジェオスミン、2-メチルイソボルネオールは河川や湖沼の水を原水とする場合に問題となる物質であることから、井戸水では測定しておりません。

*2) 基準値は定められておりませんが、水源監視の観点から測定しております。

第3 報告事項（令和5年2月～令和5年7月）

<焼却炉>

○1号焼却炉の稼働日 令和5年2/1 ～4/6 （65日稼働）

令和5年6/29～7/31 （33日稼働）

○2号焼却炉の稼働日 令和5年4/6 ～6/1 （57日稼働）

※全炉停止期間<令和5年6/2～令和5年6/28>（27日停止）

1～4（焼却量，排ガス量，排水量，灰溶解量）

	項目	協定事項	実績（日時）	評価
1	焼却量	最大 250 t/日以下 年平均 200 t/日以下	最大 129.84 t/日(4/6) 平均焼却量： 93.74 t/日 稼働日平均： 110.18 t/日	○
2	排ガス量	最大 36,540Nm ³ h/ 1時間・1系列	1号炉:最大 29,400m ³ /h (5/23) 2号炉:最大 29,000m ³ /h (7/5, 7/10, 7/12, 7/23, 7/24)	○
3	排水量	最大 315 m ³ /日	最大 131.77 m ³ /日(6/2)	○
4	灰溶解量	最大 23 t/日・炉	運転なし	—

5 第二清掃工場に係る事故

事故の発生はありません。

6 その他必要な事項

(1) 前回第二清掃工場委員会後の故障等

故障等の発生はありません。

(2) 一般の苦情

苦情等はありません。

(3) 小規模爆発事故後の水素濃度について報告

平成25年10月22日小規模爆発事故後、主灰バイパスコンベア等の水素濃度を継続して確認しています

水素濃度測定結果（日別最大値）

（令和5年2月～令和5年7月）

測定業者：柏環境テクノロジー

項目	評価基準	測定最大値（平均値）	評価
水素濃度（主灰バイパスコンベア）	0.8%	0.26%(0.04%)	○
（加湿機水封部）		0.39%(0.05%)	○
（加湿機駆動部）		0.52%(0.08%)	○

第4 放射性物質対応経過について

1 指定廃棄物の保管量

令和5年9月現在

保管場所	保管方法	保管量	
南部クリーンセンター	仮保管庫(ボックスカルバート)	約493t	約373t
	工場建屋内		約120t
北部クリーンセンター	仮保管庫(ボックスカルバート)	約494t	
柏市最終処分場	処分場内(コンクリートボックス)	約76t	
合計		約1,063t	

*指定廃棄物の量の増減はありません。

2 焼却灰等の測定結果(放射性セシウム134, 137)

(1)主灰・焼却飛灰固化物：(Bq/kg)，放流水：(Bq/l)

測定業者：東京テクニカル・サービス

年月	採取日	主灰	採取日	焼却飛灰固化物	採取日	放流水
R5年2月分	2/14	27	2/13	210	2/14	不検出
R5年3月分	3/7	22	3/6	290	3/7	不検出
R5年4月分	4/11	86	4/10	381	4/11	不検出
R5年5月分	5/9	100	5/8	605	5/9	不検出
R5年6月分	6/1	60	6/1	410	6/1	不検出
R5年7月分	7/11	110	7/10	370	7/11	不検出

(2)排出ガス：(Bq/m³) 測定業者：東京テクニカル・サービス

試料採取日	円筒ろ紙部	ドレン部
R5年2月13日	不検出	不検出
R5年3月6日	不検出	不検出
R5年4月10日	不検出	不検出
R5年5月8日	不検出	不検出
R5年6月	*	*
R5年7月10日	不検出	不検出

*6月分の排ガス測定は定期修繕期間(休炉)のため未実施

3 空間量測定結果の経過について

(1) 柏市南部クリーンセンター周辺の空間放射線量測定の結果について



測定結果 (μSv (マイクロシーベルト)/時)

測定日	測定高	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
R3. 8. 16	5cm	0.061	0.061	0.065	0.054	0.053	0.041	0.029	0.077	0.099
R4. 8. 17		0.063	0.076	0.084	0.067	0.053	0.052	0.042	0.059	0.086
R5. 8. 16		0.072	0.065	0.075	0.066	0.036	0.033	0.040	0.076	0.085
R3. 8. 16	50cm	0.069	0.070	0.079	0.068	0.044	0.042	0.038	0.068	0.094
R4. 8. 17		0.078	0.069	0.074	0.052	0.044	0.048	0.046	0.071	0.072
R5. 8. 16		0.070	0.070	0.070	0.068	0.049	0.044	0.044	0.078	0.082
R3. 8. 16	1m	0.059	0.075	0.070	0.057	0.047	0.040	0.032	0.051	0.090
R4. 8. 17		0.069	0.070	0.077	0.060	0.060	0.039	0.034	0.070	0.091
R5. 8. 16		0.057	0.072	0.077	0.065	0.053	0.041	0.045	0.065	0.085

(2) 仮保管庫周辺の空間放射線量測定の結果について



測定結果 (μSv (マイクロシーベルト)/時)

測定日	測定高	①	②	③	④	⑤
R3. 8. 16	1m	0.048	0.064	0.066	0.068	0.065
R4. 8. 17		0.060	0.072	0.070	0.064	0.088
R5. 8. 16		0.064	0.073	0.077	0.084	0.079

第5 実施状況及び今後の日程について

開催日	委員会名	主な議題
平成 17 年 9 月 30 日	第 1 回定例会	監視項目等の測定結果及び報告事項他
平成 17 年 11 月 11 日	第 8 回臨時会	飛灰固化物（溶融）の基準値超過に対する原因究明及び改善措置等
平成 18 年 2 月 10 日	第 9 回臨時会	飛灰固化物砒素溶出対策の検証
平成 18 年 3 月 29 日	第 2 回定例会	1 監視項目等の測定結果及び報告事項他 2 飛灰固化物砒素等溶出対策のまとめ
平成 18 年 9 月 29 日	第 3 回定例会	監視項目等の測定結果及び報告事項他
平成 19 年 3 月 27 日	第 4 回定例会	監視項目等の測定結果及び報告事項他
平成 19 年 9 月 28 日	第 5 回定例会	1 監視項目等の測定結果及び報告事項他 2 周辺住民への情報提供
平成 19 年 12 月 1 日	第 10 回臨時会	煙突錆飛散対策のについて
平成 20 年 3 月 27 日	第 6 回定例会	監視項目等の測定結果及び報告事項他
平成 20 年 9 月 30 日	第 7 回定例会	監視項目等の測定結果及び報告事項他
平成 21 年 3 月 26 日	第 8 回定例会	監視項目等の測定結果及び報告事項他
平成 21 年 9 月 30 日	第 9 回定例会	監視項目等の測定結果及び報告事項他
平成 22 年 3 月 26 日	第 10 回定例会	監視項目等の測定結果及び報告事項他
平成 22 年 9 月 29 日	第 11 回定例会	監視項目等の測定結果及び報告事項他
平成 23 年 3 月 25 日	第 12 回定例会	1 監視項目等の測定結果及び報告事項他 2 東北地方太平洋沖地震発生による対応
平成 23 年 4 月 20 日	第 11 回臨時会	飛灰固化物における鉛の規準値超過

平成 23 年 7 月 13 日	第 12 回臨時会	1 飛灰固化物における鉛の規準値超過 2 放射能に汚染されたごみの焼却灰に関する対応について
平成 23 年 9 月 30 日	第 13 回定例会	1 監視項目等の測定結果及び報告事項他 2 放射性物質対応経過 3 地震時運転マニュアル
平成 24 年 3 月 28 日	第 14 回定例会	1 監視項目等の測定結果及び報告事項他 2 放射性物質対応経過 3 地震時運転マニュアル
平成 24 年 6 月 6 日	第 13 回臨時会	1 焼却灰仮保管施設について
平成 24 年 9 月 28 日	第 15 回定例会	1 監視項目等の測定結果及び報告事項他 2 放射性物質対応経過 3 地震時運転マニュアル
平成 25 年 3 月 28 日	第 16 回定例会	1 監視項目等の測定結果及び報告事項他 2 放射性物質対応経過
平成 25 年 9 月 27 日	第 17 回定例会	1 監視項目等の測定結果及び報告事項他 2 放射性物質対応経過
平成 25 年 11 月 1 日	第 14 回臨時会	柏市第二清掃工場内小規模爆発について
平成 26 年 3 月 28 日	第 18 回定例会	監視項目等の測定結果及び報告事項他

平成 26 年 9 月 26 日	第 19 回定例会	監視項目等の測定結果及び報告事項他
平成 27 年 3 月 27 日	第 20 回定例会	監視項目等の測定結果及び報告事項他
平成 27 年 10 月 2 日	第 21 回定例会	監視項目等の測定結果及び報告事項他
平成 28 年 3 月 25 日	第 22 回定例会	監視項目等の測定結果及び報告事項他
平成 28 年 9 月 30 日	第 23 回定例会	監視項目等の測定結果及び報告事項他
平成 29 年 3 月 24 日	第 24 回定例会	監視項目等の測定結果及び報告事項他
平成 29 年 9 月 29 日	第 25 回定例会	監視項目等の測定結果及び報告事項他
平成 30 年 3 月 23 日	第 26 回定例会	監視項目等の測定結果及び報告事項他
平成 30 年 9 月 28 日	第 27 回定例会	監視項目等の測定結果及び報告事項他
平成 31 年 3 月 22 日	第 28 回定例会	監視項目等の測定結果及び報告事項他
令和元年 10 月 3 日	第 29 回定例会	監視項目等の測定結果及び報告事項他
令和 2 年 3 月 27 日	第 30 回定例会 (開催中止)	監視項目等の測定結果及び報告事項他
令和 2 年 10 月 16 日	第 31 回定例会	監視項目等の測定結果及び報告事項他
令和 3 年 3 月	第 32 回定例会 (書面会議)	監視項目等の測定結果及び報告事項他
令和 3 年 10 月	第 33 回定例会 (書面会議)	監視項目等の測定結果及び報告事項他
令和 4 年 3 月 25 日	第 34 回定例会 (書面会議)	監視項目等の測定結果及び報告事項他
令和 4 年 10 月 6 日	第 35 回定例会	監視項目等の測定結果及び報告事項 委員改選
令和 5 年 3 月 23 日	第 36 回定例会	監視項目等の測定結果及び報告事項
令和 5 年 10 月 5 日 (今回)	第 37 回定例会	監視項目等の測定結果及び報告事項
令和 6 年 3 月下旬 (次回予定)	第 38 回定例会	監視項目等の測定結果及び報告事項